

弾道ミサイル発射時の対応マニュアル<在校時>

状況・対応	取るべき行動		
	管理職 (校長・教頭)	教職員	児童生徒
> Jアラート ・弾道ミサイル発射情報 ・避難の呼びかけ ◆避難行動◆	ミサイル発射、ミサイル発射。〇〇からミサイルが発射されたものとみられます。建物の中または、地下に避難して下さい。	◆避難行動◆ 【屋外にいる場合】 ○校舎内に避難 ※校舎が遠い場合は、物陰に身を隠すか、その場で地面を伏せて頭部を守る。 ↓ 【屋内にいる場合】 ○窓のない部屋があれば移動する ○カーテンを閉め、できるだけ窓から離れて床に伏せ、頭部を守る。 ○机がある場合は、脚を押さえ爆風に備える。	
> Jアラート ・直ちに避難の呼びかけ ◆避難の継続◆	直ちに避難、直ちに建物の中、または地下に避難して下さい。ミサイルが落下するものとみられます。直ちに避難して下さい。	◆避難行動の継続◆	
> Jアラート ・落下場所等についての情報 ◆屋内避難継続◆	ミサイル落下、ミサイルが〇〇地方に落下したものとみられます。情報を伝達しますので、引き続き屋内に避難してください。	◆避難行動・継続◆ 【屋外にいる場合】 ○校舎内へ避難指示 【屋内にいる場合】 ○避難継続を指示	◆避難行動・継続◆ 【屋外にいる場合】 ●口と鼻をハンカチで覆い、直ちに校舎内避難 【屋内にいる場合】 ●換気扇を止め、目張りをするなど、室内を密閉する。
> Jアラート ・追加情報	※屋内避難の解除または、避難の継続		
> Jアラート ・ミサイル通過情報または、落下場所等の情報。	○ Jアラートによる情報受信後、速やかに ・ <u>屋内避難の解除</u> ・屋内避難の継続の指示を行う。 ○ <u>安否確認</u> 等必要な指示を行う。	・点呼を行い生徒の安否を確認、管理職に報告する。 ・不審な物を発見したら近寄らず、直ちに警察、消防等に連絡。	●担任や教科担当の指示に従い行動する。

弾道ミサイル発射時の対応マニュアル<校外活動時>

状況・対応	取るべき行動		
	管理職（校長・教頭）	教職員	児童生徒
> Jアラート ・弾道ミサイル発射情報 ・避難の呼びかけ ◆避難行動◆	○ Jアラートによる情報受信後、校地内にいる生徒に対し、速やかに放送で <b>避難行動</b> の支持を行う。	◆避難行動◆ 【屋外にいる場合】 ○最寄りの建物、地下などに避難 ※建物や遮蔽物が遠い場合は、物陰に身を隠すか、その場で地面を伏せてカバン等で頭部を守る。 【屋内にいる場合】 ○窓のない部屋があれば移動する ○カーテンを閉め、換気扇を止め、できるだけ窓から離れて床に伏せ、頭部を守る。 ○机がある場合は、脚を押さえ爆風に備える。	
> Jアラート ・直ちに避難の呼びかけ ◆避難の継続◆	○ Jアラートによる情報受信後、速やかに放送で <b>避難行動の継続</b> の指示を行う。	直ちに避難、直ちに建物の中、または地下に避難して下さい。 ミサイルが落下するものとみられます。直ちに避難して下さい。 ◆避難行動の継続◆	
> Jアラート ・落下場所等についての情報 ◆屋内避難継続◆	○落下場所等の情報受信後、速やかに放送で追加情報の伝達まで <b>避難継続</b> を指示。 ○テレビ、ラジオ、インターネット等で情報収集を行う。	◆避難行動・継続◆ 【屋外にいる場合】 ○最寄りの建物へ避難指示。 【屋内にいる場合】 ○生徒の安否を確し、学校へ状況を連絡。	【屋外にいる場合】 ●口と鼻をハンカチで覆いながら最寄りの建物に避難する 【屋内にいる場合】 ●教職員から離れている場合はテレビのある場所などで追加情報を待つ。
> Jアラート ・追加情報	※屋内避難の解除または、避難の継続		
> Jアラート ・ミサイル通過情報または、落下場所等の情報。	○ Jアラートによる情報受信後、速やかに ・ <b>屋内避難の解除</b> ・屋内避難の継続の指示を行う。 ○ <b>安否確認</b> 等必要な指示を行う。	・点呼を行い生徒の安否を確認、管理職に報告する。 ・不審な物を発見したら近寄らず、直ちに警察、消防等に連絡。	●離れた場所にいる生徒は、教職員のもとへ移動する。 ●教職員の指示に従い行動する。

弾道ミサイル発射時の対応マニュアル<登下校時>

状況・対応	取るべき行動		
	管理職（校長・教頭）	教職員	児童生徒
> Jアラート ・弾道ミサイル発射情報 ・避難の呼びかけ ◆避難行動◆	ミサイル発射、ミサイル発射。〇〇からミサイルが発射されたものとみられます。建物の中または、地下に避難して下さい。	※主に屋外スピーカーから情報を入手するが、周囲の大人のスマートフォンの音声や行動、にも注意を払う。公共交通機関においてはアナウンスや乗務員の指示に従う。	◆避難行動◆ 【屋外にいる場合】 ○最寄りの建物、地下などに避難 ※建物が遠い場合は、物陰に身を隠すか、その場で地面を伏せてカバン等で頭部を守る。 【屋内にいる場合】 ○窓のない部屋があれば移動する ○カーテンを閉め、換気扇を止め、できるだけ窓から離れて床に伏せ、頭部を守る。 ○机がある場合は、脚を押さえ爆風に備える。
> Jアラート ・直ちに避難の呼びかけ ◆避難の継続◆	直ちに避難、直ちに建物の中、または地下に避難して下さい。ミサイルが落下するものとみられます。直ちに避難して下さい。	◆避難行動の継続◆	○ Jアラートによる情報受信後、速やかに放送で避難行動の継続の指示を行う。
> Jアラート ・落下場所等についての情報 ◆屋内避難継続◆	ミサイル落下、ミサイルが〇〇地方に落下したものとみられます。情報を伝達しますので、引き続き屋内に避難してください。	【屋外にいる場合】 ●口と鼻をハンカチで覆いながら最寄りの建物に避難する 【屋内にいる場合】 ●教職員から離れている場合はテレビのある場所などで追加情報を待つ。	○落下場所等の情報受信後、速やかに放送で追加情報の伝達まで屋内避難継続を指示。 ○テレビ、ラジオ、インターネット等で情報収集を行う。
> Jアラート ・追加情報	※屋内避難の解除または、避難の継続	◆避難の継続◆	○ Jアラートによる情報受信後、速やかに屋内避難の解除または屋内避難の継続の指示を行う。 ○今後の対応等必要な指示を行う
> Jアラート ・ミサイル通過情報または、落下場所等の情報。		・追加情報の指示に従う。 ・避難場所や時間帯に応じて自宅または学校など安全な場所に避難する。 ・不審な物を発見したら近寄らず、直ちに警察、消防等に連絡。	

